Keio University

1858

CALAMVS GLADIO FORTIOR

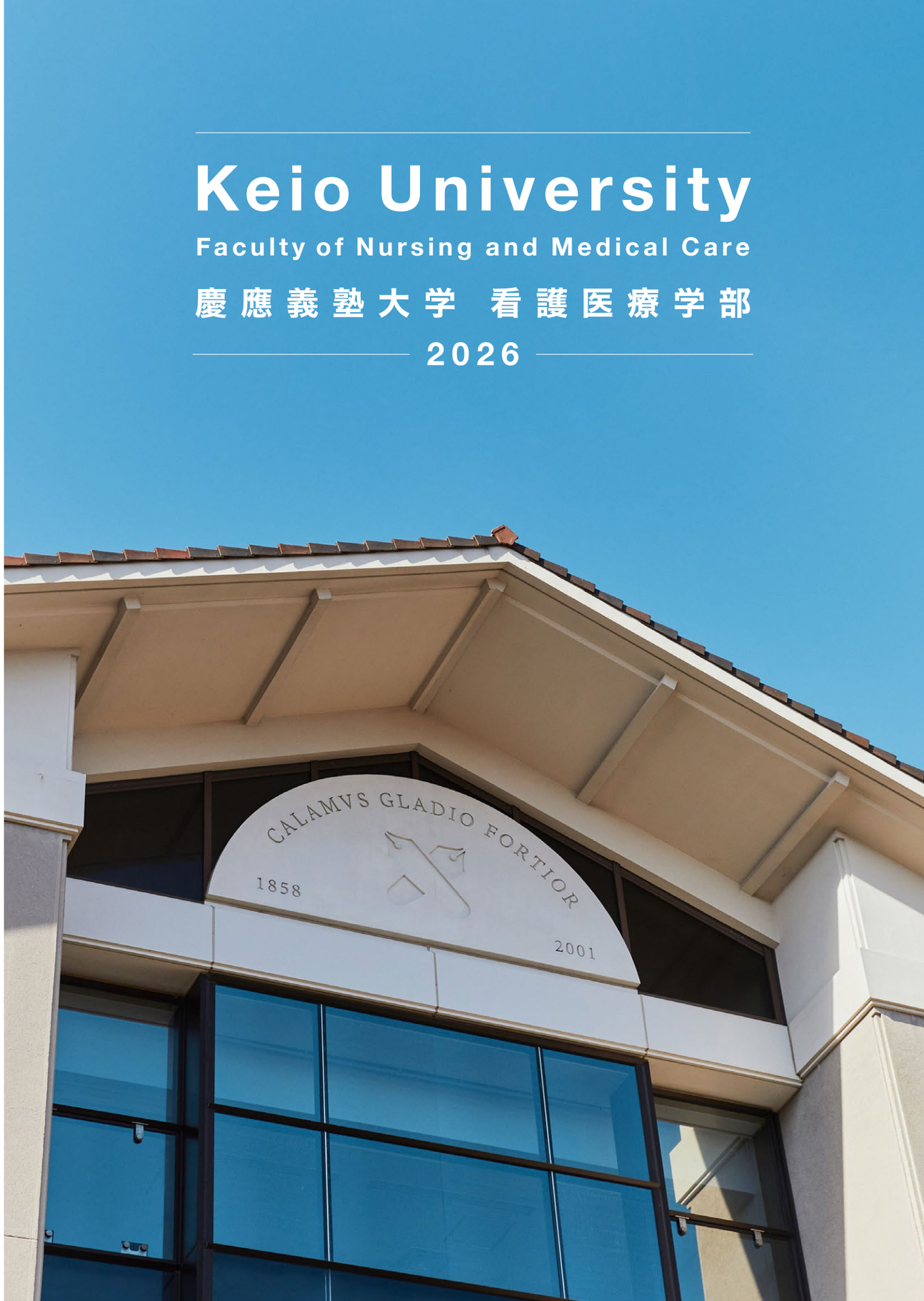
https://www.nmc.keio.ac.jp

Keio University

Faculty of Nursing and Medical Care

慶應義塾大学 看護医療学部

2026



看護の学びを広げ、あなたの未来を広げる、慶應義塾

さまざまなライフスタイルが共存する社会の中で、
人々が健康に暮らすためには何が必要か、
看護の立場からどのような貢献ができるか。
それらを追究し、実践するためには、
看護の対象である人間とその環境を理解し、
看護学にとどまらず、幅広く学ぶことが重要です。
慶應義塾大学看護医療学部は、
総合大学として、医療系三学部を擁する大学として、
いままでの保健・医療・福祉の枠を越えて活躍できる、
先導者の育成をめざしています。

写真：ピニングセレモニー
看護の象徴として、ピンバッジを与えるセレモニーです。
学生は看護医療の分野で先導者となるべく、
将来の目標をステートメントとして発表します。

学びと未来へ、
慶應義塾の
オリジナリティ

総合大学の強み ＞p.4

湘南藤沢キャンパス（SFC）の総合政策学部・環境情報学部の科目をはじめ、興味・関心に応じて他学部の科目を履修。大学病院のある信濃町キャンパスで臨地実習を行います。

三学部合同教育 ＞p.11

医療系の医学部・看護医療学部・薬学部が合同で実施するプログラム。「グループアプローチによる患者中心の医療実践」に貢献することを目的に、三学部の学生が共に学びます。

多彩な進路 ＞p.14

病院や行政機関に就職する人。一般企業で活躍する人。起業にチャレンジする人。さらなる学びを志して進学する人。多彩な進路は、総合大学で培った能力とスピリットの表れです。

看護医療学部での学びや
キャンパスライフについて
看護医療学部ウェブサイトでも
ご紹介しています。

～学部長からのメッセージ～

「独立自尊の精神で看護の未来を拓く先導者に」

慶應義塾の看護学教育には100年を超える歴史があります。初代医学部長であった北里柴三郎博士が医療における看護の役割の重要性を説き、医学科創設の翌年1918年、看護婦養成所が設置されました。その後厚生女子学院、看護短期大学へと継承され、2001年慶應義塾大学9番目の学部として看護医療学部が開設されました。看護医療学部が教育の柱とする看護学は、人々が人生をその人らしく生き抜くことができるよう命と健康を守り、セルフケアの力を高め、クオリティ・オブ・ライフを支援する実践の科学です。学生の皆さんには、命を尊び、多様な価値観を尊重する心、共感性、成熟した対人関係力、確かな看護の専門力を涵養してほしいと願っています。

近年少子高齢化が加速し、健康課題はますます複雑化しています。医療技術が飛躍的に発展し、AI、IoTが活用され遠隔医療が進んできました。医療は人々の生活の身近なところに浸透するようになり、今後看護の役割やシステムは多様化していくでしょう。グローバル化が進み、国を越えた保健医療の課題解決が求められています。学生の皆さんには、柔軟な発想力と変革力をもち、国際的視野と変革力で看護の未来を切り拓く先導者になっていかれることを期待します。

看護医療学部生は、湘南藤沢キャンパスと信濃町キャンパスで学びます。2キャンパスで学ぶことのメリットは大きく、学部が設置する科目だけでなく他学部設置科目が履修できます。医療系3学部合同教育など総合大学の強みを活かしたプログラムが各学年で開講され、学部独自の海外研修科目や、海外から看護学生を招いて行う短期留学受入れプログラムなどもあります。国内外の学生間交流の機会が多く、奨学金制度も充実しています。必修科目が多い学部ですがサークル活動も大変活発です。様々なチャンスとリソースを活用し、未知の体験に挑み、人間交際を深め、学生生活を大いに楽しんでください。大学時代は、皆さんが心理的、社会的、経済的に自立していくまでの移行期です。自分らしさを知り、人生を生きる上で核となるものを作っていくときです。独立自尊の精神で学生生活を主体的に過ごし、唯一無二の存在である自分自身を、大切に育んでください。看護医療学部教職員一同、力を尽くし皆さんを応援します。

慶應義塾大学看護医療学部長
野末 聖香

成人看護技術演習：手術後の観察（信濃町キャンパス孝養舎内）

慶應義塾大学病院内（信濃町キャンパス）

4領域・16分野で構成された、4年間のカリキュラム

総合大学の利点を活かした学び

看護医療学部では、総合大学の利点を活かし、学生の興味や関心に応じて他学部の科目を履修することができます。湘南藤沢キャンパスには総合政策学部、環境情報学部があり、学部の枠を超えて互いに刺激しあいながら学びを深め、視野を広げています。さらに看護医療学部、医学部、薬学部の医療系学部の合同教育を行っています。3学部の学生が相互に交流を深め、将来、患者中心のグループアプローチによる医療が実践できる医療人に成長できるようサポートしています。

地域に根差したローカルな学びと世界中の学生との交流によるグローバルな学び

少子高齢化が進む日本において、人々の健康寿命を延ばし、また病気や障害を抱えながらも、住み慣れた地域で安心して暮らすことを支えるために、地域の住民やヘルスケア専門職の方々の協力や最先端のテクノロジーの活用により、要介護状態の予防、在宅ケアや介護サービスにおける看護職の役割を学ぶ科目が多くあります。同時に、主に1年次に学ぶ英語に加えて、海外に渡航して海外の制度や医療を学ぶ科目や、アジア・米国・英国の看護学生を迎えてグローバルな視点で人々の健康問題を捉え、その解決にむけた方策を考える科目が充実しています。このようにローカルな学びとグローバルな学びにバランスよく取り組むことができます。

1学年　豊かな表現力、コミュニケーション能力と、情報を活用する技術を修得する。

2学年　看護学の基礎として、看護の対象である人間を理解し、看護ケアに必要な知識や技術を身につける。各実習科目を通して、人々の多様な生活や生き方、あらゆる形態の医療および保健・福祉の実際を知り、看護の果たすべき社会的役割についての関心を高める。

3学年　病気を持つ人を理解するための専門知識と、治癒・回復を支援するための援助技術を身につける。1・2年次の学習も統合して、演習（事例学習、技術演習）や臨地実習を行い看護実践に必要な基本的能力を修得する。

4学年　各自の選択したコースに基づき、より専門性を深めるための学習を行う。医療連携も考慮した、視野の広い看護職を目指す。

	湘南藤沢キャンパス	信濃町キャンパス	湘南藤沢キャンパス・信濃町キャンパス
人間・社会科学領域	情報技術 自然言語 ヒューマンケアリング 制度・社会		
健康科学領域	健康科学・病態学	先端医療	
看護科学領域	基礎看護学 母性看護学／助産学 老年看護学 小児 看護学 成人 看護学 精神看護学 在宅看護学 地域看護学		基礎看護学 母性看護学／助産学 在宅看護学 地域看護学
	グローバ ルヘルス		
統合領域	看護・医療統合		
大学院健康マネジメント研究科			大学院設置科目（一部）の早期履修

＊各領域の具体的な設置科目はp.7参照（2025年4月1日現在）

さまざまなフィールドでの実習

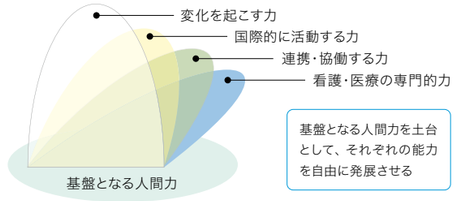
高い看護能力の修得を目指し、実習にも重きを置いています。

- 1学年：病院における見学実習
- 2学年：学内演習で身につけた技術を応用し、大学病院や外部の一般病院・高齢者施設などで実習
- 3学年：さまざまな健康レベルにある人を理解し、看護を学ぶための、大学病院や外部施設（緩和ケア病棟・精神科病院など）での実習
- 4学年：在宅療養中の人々に対する看護を学ぶための、外部の訪問看護ステーションなどでの実習
- 保健師選択コース：　＞p.14
  自治体の保健所・保健センターや企業の健康管理部門での実習
- 助産師選択コース：　＞p.14
  一般病院・大学病院の産科病棟・外来、助産院などでの実習

大学院看護学専攻との5年一貫教育プログラム

看護学への関心と研究の意欲が高く、志の高い看護医療学部生のキャリア形成を支援するプログラムです。学部3年次（原則）に出願し本プログラムへの参加が認められた学生は、4年次に大学院の科目を先取り履修します。大学院の入学試験に合格し、健康マネジメント研究科看護学専攻に入学した後1年間で必要な残りの単位を取得し修士論文審査に合格することで、修士課程を1年間で修了し、学部入学から最短5年間で修士（看護学）の学位を得ることができます。

看護医療学部における3つのポリシー



ディプロマポリシー（卒業の認定に関する方針）

学則で定める卒業に必要な単位数を取得し、
以下の５つの力を身につけることが、学士号授与の要件となります。

基盤となる人間力

基本倫理としての生命・人間尊重の精神とともに、人間的に調和の取れた人格を備え、社会人として成長することができる力。ならびに、幅広く社会への関心をもち、人々と出会い交流し、相互作用を起こすことができる力を身につけていること。

連携・協働する力

高度化された医療に対応する、さまざまな専門職で構成されたチームにおいて、お互いの専門性を最大限に活かしながら、より優れた実践につなげるために行動できる力を身につけていること。

変化を起こす力

看護や医療および社会で起こっている、あるいは起こる可能性のある事象へ関心をもち、そこから問題を発見する批判的な力と、その問題を解決し、既存の枠を変革していく力を身につけていること。

看護・医療の専門的力

これからの社会や、人々の生活を見据え、看護の知識や技術を駆使して新しい看護活動の場を創造し、保健・医療・福祉を先導するための基礎的な力を身につけていること。

国際的に活動する力

国際的な感覚とともに、日本のポジションや役割を的確に捉えることのできる幅広い教養を備え、他の国々の医療専門職と協働できる、柔軟な発想や行動力を含めた基礎的な力を身につけていること。

これら５つの力は、「人間・社会科学領域」、「健康科学領域」、「看護科学領域」、「統合領域」の４領域で構成されるカリキュラムを通して学びます。

授与する学位：学士（看護学）

カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

５つの力を身につけるための、基礎的な内容から実践的な内容までを幅広く学ぶことができる４領域・16分野で構成されます。
４つの領域すべてが、５つの力を身につけるための分野・科目を含んでいます。

人間・社会科学領域

〈情報技術〉〈自然言語〉〈ヒューマンケアリング〉〈制度・社会〉の４つの分野から成り立っています。人間や社会を、広く深く理解するための科目が配置されています。

看護科学領域

〈基礎看護学〉〈母性看護学／助産学〉〈老年看護学〉〈小児看護学〉〈成人看護学〉〈精神看護学〉〈在宅看護学〉〈地域看護学〉〈グローバルヘルス〉の９つの分野から成り立っています。人間をどうとらえ、人間が生活する環境や人間の健康をどうとらえ、看護をどうとらえるか。さまざまな視点からアプローチできる科目が配置されています。

健康科学領域

〈健康科学・病態学〉〈先端医療〉の２つの分野から成り立っています。心身の健康と、健康が破綻した時の病態、およびその回復過程を理解するための科目が配置されています。

統合領域

〈看護・医療統合〉分野から成り立っています。「人間・社会科学領域」と「健康科学領域」における学びを基盤に、「看護科学領域」の９つの分野全体を見渡し、医療とは何か、看護とは何かを、あらためて問い直すための科目が配置されています。

アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

看護医療学部は、「人の健康と生命、看護への関心をもち、他者の苦痛や悩みを理解しようとする人」、「人を尊重し自分とは異なる立場や文化、価値観を持つ人々とコミュニケーションでき、関係を築いていこうとする人」、「ものごとを多角的にとらえ、そこにある問題に気づき、解決の方向性と対策を考え出し、それを実行する意志と行動力がある人」、「自らやると決めたことをやり遂げようとし、失敗の経験から学び、自身を成長させようとする人」、「自分の行いが人々や社会に役立つことを望み、人々や社会のよりよいあり方を追求しようとする人」を求めています。学部開設の目的である、人々と社会のため看護医療の先導者となる意欲ある人材を、一般選抜のほか、AO入試、第２学年学士編入学試験により選抜しています。

設置科目一覧

☆保健師選択コース必修　★助産師選択コース必修

領域	分野	必修科目		選択科目	
人間・社会科学領域 人間や社会を、広く深く理解するための科目が配置されています。	情報技術	情報とネットワーク 看護情報リテラシー	データサイエンス	マルチメディア表現 保健統計学	ヘルスケア情報学 プログラミング入門 Ⅰ プログラミング入門 Ⅱ
	自然言語	英語ⅠA 英語ⅠB 英語ⅡA 英語ⅡB		看護医療の英語Ⅰ 看護医療の英語Ⅱ	
	ヒューマンケアリング	心の理解と共有		ストレスマネジメント 心理学 人間生命を考える	コミュニケーションの理論と実際 ボランティア体験 体育2・3
	制度・社会	慶應義塾入門 保健医療福祉行政と政策		保健医療福祉行政展開論 ☆ 世界の医療・保健制度Ⅰ（比較制度論） 世界の医療・保健制度Ⅱ（海外研修）	医療と経済 法学基礎Ⅰ（法律理解への基礎知識） 法学基礎Ⅱ（法律理解への実践知識）
健康科学領域 心身の健康と、健康が破綻した時の病態、その回復過程を理解するための科目が配置されています。	健康科学・病態学	人体探検 身体の構造と機能 健康論 環境論 急性期病態学入門 急性期病態学総論 急性期病態学各論	慢性期病態学総論 慢性期病態学各論 精神病態学総論 精神病態学各論 終末期病態学 看護のための薬理学	看護のための生物学 看護のための栄養学 看護のための生化学・生理学	
	先端医療			救急医学・救急看護 クリニカルエンジニアリングと医療安全管理	先端医療技術 遺伝と医療
看護科学領域 人間をどうとらえ、人間が生活する環境や人間の健康をどうとらえ、看護をどうとらえるか。さまざまな視点からアプローチできる９つの分野の科目が配置されています。	基礎看護学	今日の看護医療 ライフステージと発達看護論 看護学原論 看護と倫理 生命倫理 生活援助技術	医療支援技術 ヘルスアセスメント 看護過程 基礎看護ケア実践Ⅰ（看護活動の実際） 基礎看護ケア実践Ⅱ（生活援助）	看護理論と実践 看護と哲学	
	母性看護学／助産学	母性発達援助論 母性発達援助実践		性と生殖における健康と権利 ★ 助産理論 ★ 助産診断・技術学Ⅰ（ローリスク妊産婦の診断とケア）★ 助産診断・技術学Ⅱ（ハイリスク妊産婦の診断と治療）★	助産ケア学Ⅰ（ローリスクマタニティケア）★ 助産ケア学Ⅱ（ハイリスクマタニティケア）★ 助産ケア学Ⅲ（子育て家族へのケア）★ 助産管理 ★ 助産実践 ★
	老年看護学	老年発達援助論 老年発達援助実践			
	小児看護学	小児発達援助論 小児看護学	小児看護学演習 小児看護ケア実践		
	成人看護学	成人発達援助論 成人看護技術演習 急性期看護学 急性期看護学演習 急性期ケア実践	慢性期看護学 慢性期看護学演習 慢性期ケア実践 終末期看護学 終末期看護学演習 終末期ケア実践		
	精神看護学	精神看護学 精神看護学演習	精神ケア実践		
	在宅看護学	在宅看護論 在宅看護技術演習	在宅看護実践	家族看護学	
	地域看護学	地域看護論 地域看護活動論 学校・産業保健	地域包括ケア入門	公衆衛生看護活動論 ☆ 公衆衛生看護管理展開論 ☆ 公衆衛生看護実践Ⅰ（行政看護）☆	公衆衛生看護実践Ⅱ（産業看護）☆ 健康教育論 ☆
	グローバルヘルス	災害と看護		プライマリーヘルスケアと国際保健Ⅰ（開発援助論） プライマリーヘルスケアと国際保健Ⅱ（海外研修） 臨床看護実践（海外研修） 国際看護実践Ⅰ（国内） 国際看護実践Ⅱ（海外）	
統合領域 医療とは何か、看護とは何かを、あらためて問い直すための科目が配置されています。	看護・医療統合	看護研究Ⅰ 移行期看護論 医療システムアプローチ実践	ナーシングマネジメント論 ナーシングマネジメント実践	看護研究Ⅱ 先端看護学	プロジェクトⅠ（基礎） プロジェクトⅡ（応用）

（2025年4月1日現在）

～教員からのメッセージ～

学問の魅力、みなさんへの期待

「生命」と「きずな」の大切さを学びながら、小児看護における移植医療に携わる

私の専門領域は小児看護学で、移植看護を研究テーマに研鑽を積んでいます。移植医療が他の医療と異なる点は、人と人との関係で成り立つということです。患者さんは移植の決断にあたって、自らの「生命」だけでなく、人との「きずな」についても考えることになります。私は、生涯にわたり患者さんやご家族と関わる中で、その「生命」と「きずな」の大切さを幾度となく教えていただきます。先日、30数年前に肝移植を受けた方が赤ちゃんを授かりました。移植を受けたからこそ誕生した命です。これが、移植医療の素晴らしさ、この研究の学問的魅力だと思います。

講義では、まず慶應義塾大学病院での変遷を伝えています。移植ができなかった時代があり、子どもの臓器にメスを入れることが難しかった時代があり、さらに遡ると、小さな身体に麻酔をかけることさえ難しい時代もありました。その歴史の上に今の小児医療・移植看護があることを踏まえ、未来を担ってほしいと思っています。プロジェクトでは、病院の移植チームの一人としてカンファレンスに参加してもらいます。難しい専門用語が飛び交いますが、学生時代からそのような環境に身を置くことが大切だと考えています。

また、慶應義塾大学の看護医療学部には、年代や分野を越えた人と人のネットワークが基盤としてあります。そのネットワークを活かし、人として、看護者・医療者として成長できることは大きな強みです。これほど縦にも横にも強いつながりを持つ看護系の大学は、非常にユニークだと思います。

私は、慶應看護に多大な貢献をされた小泉信三先生が当時の看護婦に下さったお言葉「愛スルモノハ強シ」を座右の銘としています。私たちの学び舎である孝養舎の「孝・養」を合わせ、「愛する・強い・孝行・養う」は慶應看護のキーワードだと思っています。小泉先生は、戦時、お顔にやけどをおわれたそうです。当時の記録には、お顔が写らないように、お味噌汁の表面をお箸でくるりと回してから配膳したというくだりがあります。皆さんには、日進月歩の看護医療分野の先導者として強く、逞しく成長すると同時に、お味噌汁のエピソードのようなやさしさも兼ね備えてほしいと願っています。

添田 英津子 准教授

実践の集大成となる「プロジェクト」

４年次には、４年間の学びを統合させる選択科目としてプロジェクトⅠ（基礎）・Ⅱ（応用）が設置されています。
これは、自分の将来や興味・関心に応じてテーマを自由に設定し、研究計画書を作成し、実際に研究を行う科目です。
また、これに向け２年次から看護研究Ⅰ・Ⅱといった科目も開講されています。

〈プロジェクト Pick Up〉

看護に活かす臨床解剖学・急性期病態学プロジェクト

医師である私の研究室を訪れる学生達に共通するのは、自分が抱いた医学的な疑問を科学的に解決しようとする「実学」の精神と、修得した高度な知識や学習体験を活かして「看護医療の未来」を先導したいと願う極めて高い志です。この願いを叶えるために、私が医師として取り組んできた研究テーマである臨床解剖学と急性期病態学が、非常に有用な道標になると考えました。また、今まで医師の視点で進めてきた研究内容に看護学の視点を加え、さらに発展させる方法を探ることは、自らの新規研究テーマとしても非常に魅力的だと感じ、このプロジェクトを主宰しています。

学生たちは、興味を持った臓器や疾患について、主に２つの方法で研究を進めています。１つは、解剖学的立体構造を可視化するモデルの作成を通じて、病態生理の理解を深め、修得した知識や技能を看護にどう活かすかを考察します。もう１つは、患者の抱える問題を臨床解剖学の視点で解析した上で、問題解決へ向けて求められる看護、その実現に必要な知識と技能を考察します。特に大切にしているのは、対話を重ねることです。学生と教員の分け隔てなく、お互いを尊重しながら、自らの主張を発信し合います。研究テーマの決定は、研究の成否を決める最も重要なステップですが、対話の中で様々なアイディアが融合し、当初は思いつかなかった魅力的なテーマが決まっていきます。

研究活動は、失敗や挫折の繰り返しです。私自身の研究もそんな日々の連続でした。しかし、それは当たり前なのです。未だに解決されていない課題の答えを自らの力で発見し、その正当性を強い科学的根拠をもって周囲に納得してもらうことが、楽な道であるはずがないのです。うまくいかない時に、折れない心、挫けない気持ちを奮い立たせる体験をすることは、研究に限らず今後の人生に必ず役立つはずです。そして、その山を超えた時に初めて体感できる喜びが、大きな成長を生み、視野を広げることになると信じています。

堀口 崇 教授

※この写真は「サンタ企画」というイベントの際に撮影されたものです。
サンタ企画とは、看護医療学部生が中心として活動するサンタ企画実行委員会による、慶應義塾大学病院でクリスマスに行う音楽を届けるイベントです。

COLUMN

多彩な考えや価値観に触れる、学部の枠を越えた活動

学生は、勉学の合間をぬってさまざまな活動に積極的に取り組んでいます。看護医療学部を拠点とするサークルで、国内外における保健医療活動や研究発表などを行っている学生。湘南藤沢キャンパス（SFC）の総合政策学部生・環境情報学部生との音楽・スポーツ・ビジネスをはじめとした活動や、医学部生・薬学部生とのボランティア活動に力を入れる学生。さらに、学部の枠を越えて体育会に所属し、早慶戦などで活躍する学生もいます。他学部の学生と交流を深め、多彩な考えや価値観に触れられることも、総合大学である慶應義塾ならではの魅力です。

意欲や適性を多面的に評価する入試制度

看護医療学部は、将来、看護・医療の先導者として人々と社会に貢献できる意欲ある多様な人材を求めています。そこで、一般選抜に加え、AO（アドミッションズ・オフィス）入試、第２学年学士編入学試験を実施しています。これらは、一般選抜とは異なる視点で、受験生の多彩な背景を評価しようとするものです。AO入試は、受験生が自由意思で応募でき、書類審査と面接で合格者を決定します。募集はA方式・B方式の２方式があります。第２学年学士編入学試験については学部ウェブサイトをご参照ください。

看護医療のすゝめ特別奨学金

看護医療の先導者として社会に貢献できる意欲ある人材を日本全国から募集し育成するために、看護医療学部AO入試において優秀な成績を修めた方*に対し、入学時および入学後の経済支援を行うことを目的とする看護医療学部独自の奨学金制度です。詳細は2026年度看護医療学部AO入試の募集要項等に掲載予定です。

*日本国内（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県を除く）の高等学校等の出身者に限る。

～在学生からのメッセージ～

入学して思うこと、力を入れて取り組んでいること

湘南藤沢キャンパス 看護医療学部校舎

総合大学の幅広く多角的な学びを、女性をサポートする実践的な力に

私は、夜遅くまで働く母の姿を見て、「女性をサポートできる仕事に就きたい」という思いを抱くようになりました。さらに、知り合いの影響で助産師に興味を持ち、看護の道に進もうと決意しました。慶應義塾大学は総合大学なので、看護に限らず、女性をサポートするための幅広い知識を得て、多角的なアプローチ方法を身につけることができると思いました。

入学後は、〈ライフステージと発達看護論〉という科目を通して母性看護学の学びに力を入れて取り組みました。その中で重要性を感じた「妊娠・出産・子育ての切れ目のない包括的な支援体制」について、さらに学びを深めたいと考えています。また、〈今日の看護医療〉では、在宅看護の現場で活躍するゲストスピーカーの卒業生から「対象者の持つ力を最大限に引き出す」ことの大切さをお聞きし、自身の看護観をもつきっかけになりました。今後は、「女性のサポート」を目指し、より実践的な力を身につけるために、助産師の国家資格取得も視野に入れて勉学に励みたいです。

課外活動は、ライフセービングサークルと日吉キャンパスのダンスサークルに所属しています。ライフセービングサークルでは、実際に海での監視業務を行っています。一次救命処置の技術や緊急時の判断力、状況把握力は医療の現場に直結するので、それらを学生のうちから養える点に魅力を感じます。一方、ダンスサークルで他学部の学生と交流する機会が多く得られることも、総合大学ならではだと思います。

1年 アントウィー 瑛梨
（東京都・三田高等学校 出身）

※掲載内容は2023年度取材当時のもの

「サンタ企画」での経験も支えに、確かな知識と技術を身につけて助産師へ

慶應義塾大学の看護医療学部には、看護師の資格と並行して、助産師や保健師の資格取得を目指せる選択コースがあります。私は高校時代から助産師の仕事に興味を持っていたので、とても魅力的に感じました。現在はケア領域の臨床実習に力を入れています。病院に加え、訪問看護や保育所での実習も経験したことで、患者さんを「生活者」として捉え、病院と地域のつながりを意識しながら看護を考える視点が身についたと思います。また、海外研修プログラムが充実している点も看護医療学部の強みです。私は２つの〈国際看護実践〉の研修に参加することができました。

２年次には「サンタ企画実行委員会」の代表を務めました。この委員会は、毎年クリスマスに合わせて慶應義塾大学病院を訪問し、様々な企画をお届けする公認団体です（p.9写真参照）。子どもたちのとびきりの笑顔や、涙が出そうになったという患者さんからのお言葉には、やりがいを感じると同時に自分たちが感動をいただいたような気持ちになりました。企画実施へ向けて奮闘した経験は、今の自分の支えにもなっています。

将来は、助産師として妊産婦、新たに生まれてくる命、そしてその家族を支えることができる人になりたいと考えています。そのために今は、目の前の実習や試験を一つひとつ乗り越え、確かな知識と技術を身につけることに努めています。加えて、学会への参加や蘇生トレーニングの講習会の受講など、自ら進んで学ぶ姿勢も大切にしています。

3年 三武 わこ
（東京都・東洋英和女学院高等部 出身）

※掲載内容は2023年度取材当時のもの

信濃町キャンパス 信濃町メディアセンター（北里記念医学図書館）

医療系三学部の学びへ

専門の連携へ、三学部合同教育プログラム

慶應義塾は、医療系に医学部・看護医療学部・薬学部を擁する大学として、三学部が互いに連携し、保健・医療を追求できる人材を育成しています。三学部合同教育プログラムは、「グループアプローチによる患者中心の医療実践」に貢献していくことを目的に、医療系三学部の学生が共に学ぶカリキュラムです。共通のテーマのもと、それぞれの立場を尊重しながら、質の高いチーム医療を提供するための専門職連携のあり方を実践的に学びます。１年次に初期教育、２年次に中期教育、４年次に後期教育を実施するほか、慶應義塾大学病院内での合同臨床実習、地域やラオスなどでの特別合同実習も行われています。

世界を実感する学びへ

グローバルな視点で医療を学ぶ、多彩な研修プログラム

春季・夏季休校期間には、看護医療学部独自の国際交流プログラム（選択科目）が６科目用意されています。グローバルな視点で医療に触れることから生まれる問題意識は、未来の看護医療のあり方を模索していく原動力となります。

看護医療の英語Ⅱ（海外研修）	マギル大学（カナダ）を拠点に、医療機関等を見学しながら、看護学と医療英語を実践的に学びます。
世界の医療・保健制度Ⅱ（海外研修）	英国の医療・看護・福祉の制度とケア提供の実際について、講義や医療施設の見学を通して学びます。
国際看護実践Ⅰ（国内研修）	看護医療学部と交流の深いウルチ大学（韓国）、復旦大学（中国）、サフォーク大学（英国）、ワシントン大学（米国）等の短期留学生と合同で、グローバルな保健・医療の課題について日本国内で学びます。
国際看護実践Ⅱ（海外研修）	ウルチ大学（韓国）における研修を通して、グローバルな視点から看護コンピテンシーについて学びます。
臨床看護実践（海外研修）	米国における最新の看護実践と看護教育の場を見学し、Patient- and Family- Centered Careの医療について学びます。
プライマリーヘルスケアと国際保健Ⅱ（海外研修）（医療系三学部合同）	ラオスにおける地域の人々の保健状況や健康に対する意識を知るとともに、国際協力についても学び、被援助国と援助国側の関係、開発におけるパートナーシップ、保健分野における持続可能な開発、住民中心の健康づくりの可能性を考えます。

※表記内容は2024年度時点での実績です。プログラム内容や研修先は変更になる場合があります。なお、社会情勢により開講されない場合もあります。

海外での学習や活動を支援する、独自の奨学金

看護医療学部の前身、慶應義塾大学医学科附属看護婦養成所卒業生の寄附による「青田与志子記念慶應義塾大学看護医療学部教育研究奨励基金」から、海外での自主的な学習・研究活動に対する奨学金を支給しています。これまでに奨学生は400名以上おり、世界各国で各自の興味に沿った多様なテーマの研究を行いました。〈これまでの渡航先：米国、イスラエル、インドネシア、カンボジア、ザンビア、シンガポール、タイ、台湾、南アフリカ、インド、コンゴ、ガーナ、カナダ、東ティモール、フィリピン、パレスチナ、オーストラリア、英国、タンザニア、アイルランド、ルワンダ、ブータン、ヨルダン、ドイツ、ベトナム、スウェーデン、トルコ〉

あなたは、どんな“未来の自分”を思い描いていますか

慶應義塾大学病院１号館

高度治療室の看護師として、災害派遣医療にも備える

私は慶應義塾大学病院に看護師として勤務しています。病棟の雰囲気がよく、実習をしていて自然に働きたいと思うようになりました。また、士気や医療水準が高い環境で自分も成長したいと考えました。

様々な診療科に勤務しましたが、救急外来を経て配属された病棟（呼吸器外科・内科、救急科）では、副主任として部署全体の看護力や意識の向上に努めました。救急科と深いつながりができたこと、私が地震の多い静岡出身で幼少期から濃厚な地震教育を受けていたことから、DMAT*1（災害派遣医療チーム）の資格も取得しました。現在は、HCU*2（高度治療室）の看護スタッフとして通常勤務しながら、DMAT看護師としても院内外で活動しています。

実践に基づいた学び、サークル活動の成果

在学中の印象的な学びの一つは、現役の医師や看護師の実践に基づいた授業です。これは慶應義塾大学看護医療学部の強みでもあると思います。説得力と臨場感が違いました。「ドレーンが一番大切な観察なんだ。挿入部位とドレーンの異常がわかるように勉強しましょう。」と言われたことは、就職して一週間で実感することになりました。

「慶應かるた会」での活動も大切な思い出です。中学で始め、高校の団体戦で日本一を経験した競技かるたを、大学進学後も強豪サークルで続けられることは一つの入学動機になりました。全国大学かるた連盟の会長も務めたのですが、その経験は、看護部の災害対策の検討など、他者を巻き込みながら物事を作り動かすことに活かされています。

一番近くで患者さんに寄り添う看護師の義務

仕事のやりがいは、まず救命すること、患者さんが自分らしさを取り戻し元気になって退院することに尽きます。そのために看護師は、観察眼やアセスメント能力、多岐にわたる看護技術、看護ケアの快適さや安楽さ、コミュニケーション能力・表現力を磨く義務があると考えています。一番近くで患者さんに寄り添う看護師だからこそ、自分の観察や注意一つで救える命や機能があることを目の当たりにしてきました。責任感や誠実さがとても重要で、人生観も磨かれる仕事だと思います。

医療や看護は日進月歩で進化します。その中で、人間としての温かさや専門職としての責任感を養えるのが、慶應義塾大学の看護医療学部だと思います。慶應義塾全体のファミリー感も、きっと財産の一つになります。皆さんの学びの先で、一緒に働ける日を楽しみにしています。

2006年卒業　森 理乃
慶應義塾大学病院 勤務

＊1 Disaster Medical Assistance Team　＊2 High Care Unit

医師の役割も担う、ナースプラクティショナーを目指して

現在私は、国際留学生としてハワイ大学ヒロ校の大学院・看護博士課程に在籍し、ナースプラクティショナーという資格の取得を目指しています。ナースプラクティショナーは、簡単に言い換えると、正看護師と医師の中間の資格です。看護の仕事に加え、処方箋を出したり、クリニックを開いたり、基本的な医療行為を行うことができます。

ハワイでの学びには、看護医療学部４年次のプロジェクトの経験が役立っています。きっかけは、米国からやってきたファシリティードッグとの出会いです。ファシリティードッグは病院内で活動する犬で、当時日本にはなかったそのトレーニング施設を作ることをテーマに研究を重ねました。米国の医療制度を学んだり、英語でインタビュー取材をしたり、さらに、英語で論文を執筆するための形式やルールを身につけたり、現在の学びに強くつながる成果が得られたと感じています。

先生方が、看護医療学部の強み

また、学部時代には自分はどのような人間なのかを考える機会がよくありました。それは、先生方が学生たちを世界へ旅立つ一人として見て、“その人らしさ”を引き出す教育をしてくださったからだと思います。実習で「あなたはどう考えますか？」と問いかけられることも多く、そのおかげで、よりユニークな考えを見出すことができました。

患者さんの“その人らしさ”に対するアプローチも、医療者のユニークな考え方があればより豊かなケアにつながり、結果として患者さんのためになると私は信じています。だからこそ、一人ひとりの先生方が、慶應義塾大学看護医療学部の魅力であり強みだと思います。

厳しい学びの中に、やりがいと責任

英語による博士レベルの学びには、厳しさがあります。その中で、後に続く留学生の道を切り拓いている、日本らしさを広める役割を担っているというやりがいや責任も感じています。修了後は、現在生活しているハワイ島・ヒロの健康相談所という形でコミュニティーを支えていくことが、医療者としての目標です。そして将来は教育者として、日本でナースプラクティショナーの普及に貢献したいと思っています。最後に、私が「厳しいな、辛いな」と思った時に必ず振り返る言葉を贈ります。

“Difficult roads often lead to beautiful destinations.”　-Zig Ziglar
「困難な道は、大抵美しい目的地につながっている。」　-ジグ・ジグラー

2021年卒業　髙村 映吏香
University of Hawai'i at Hilo 在籍

卒業後の進路

卒業後の進路は、慶應義塾大学病院をはじめとする病院への就職から、
産業保健師や自治体への保健師としての就職、IT業界や金融業界などの一般企業への就職まで、実に多彩です。
大学院や保健師・助産師養成課程へ進む学生もいます。

学部卒業 学士（看護学）

- **進学**
  - 大学院健康マネジメント研究科（5年一貫教育制度あり）
  - その他の大学院（海外含む）
  - 保健師養成機関
  - 助産師養成機関
  - 養護教諭養成課程
- **就職**
  - 医療機関：病院、診療所、訪問看護ステーション、高齢者施設 など
  - 行政機関：厚生労働省、保健所、市町村保健センター など
  - 教育・研究機関：大学、専門学校、研究機関、学校（児童・生徒の養護（＊）、健康教育、衛生管理） など
  - 国際機関：国際協力団体（国連、JICA、NGO（民間の国際協力団体）） など
  - 一般企業：産業保健師／総合職 — 健康・スポーツビジネス、フードビジネス、IT業界、金融業界、航空業界、広告・マスコミ業界、人材業界、経営コンサルティング、医薬産業 など
- **起業**
  - 訪問看護ステーション
  - 健康ビジネス など

＊保健師の資格取得後、申請により養護教諭2種の資格を取得できます（別途文部科学省令で定める科目の修得が必要）。

進路希望に応じた選択コース制

看護医療学部では、卒業と同時に、全員が看護師の国家試験受験資格を取得できます。
さらに、保健師・助産師の養成のために選択コース制を導入しており、４年次に選択コースを修了すると、
保健師または助産師の国家試験受験資格も取得できます（人数制限あり・同時選択不可・助産師コースは女子のみ）。
選択コース希望者は、保健師コースは２年次秋学期、助産師コースは３年次秋学期に希望票を提出し、
選抜の結果、履修が許可されると、４年次において卒業に必要な科目と並行して各コースの必修科目を履修します。
各コースに設置された科目の中には、コース外の学生が履修できるものもあります。

卒業者全員
看護師国家試験受験資格

＋

保健師選択コース修了者（20名程度）
保健師国家試験受験資格

助産師選択コース修了者（最大６名、女子のみ）
助産師国家試験受験資格

就職・進学状況

2023年度 業種別データ

業種	人数
医療・福祉業	88
電力・ガス・水道・熱供給業	1
サービス業	1
公務（教育公務員除く）	1
就職者計	91
進学者	5
就職・進学以外の進路	4

※医療系職種で就職した者は、就職先法人の業種に関わらず、
医療・福祉業に計上している。
例：慶應義塾に看護師として就職　→　医療・福祉業

2023年度 上位就職先データ

就職先	人数
慶應義塾	69
その他の就職先*	22
就職者計	91

※慶應義塾大学病院は慶應義塾に含む

＊その他の就職先内訳

医療機関	13
行政機関	6
一般企業	3

（注1）2024年4月30日現在の原則として本人からの進路届に基づく。
（注2）就職者は進学就職者（進学者と就職者のどちらにも当てはまる者）を含む。
（注3）就職者は復職者を含む。

大学院 健康マネジメント研究科

学部卒業後すぐ、または数年の実践経験を経て大学院に進学する学生も少なくありません。
慶應義塾大学では、あらゆる人々に健康をもたらし、医療やケアの質の向上を先導するための大学院として、
看護医療学部を主要な基礎学部とする「健康マネジメント研究科」を設置しています。
2018年からは、看護学専攻と公衆衛生・スポーツ健康科学専攻という
２つの専攻による新しい教育・研究体制がスタート。看護学（専門看護師コース・研究者コース）、公衆衛生学、
医療マネジメント学、スポーツマネジメント学という５つのプログラムがあり、
各分野の最先端で活躍する指導教員のもと、健康、医療、ケアのすべてを包括的に学びます。

研究科概要

専　攻	看護学専攻	修業年限	修士課程　2年
	公衆衛生・スポーツ健康科学専攻		後期博士課程　3年

修了後の進路

看護学専攻では、病院をはじめとした施設や、地域における看護上級実践者および管理職、
大学などの教育・研究機関における教育・研究職が主たる進路となります。
公衆衛生・スポーツ健康科学専攻では、保健・医療・福祉関連団体から、研究教育機関、
国・地方公共団体などの公的組織、スポーツ関連団体、さらに民間企業まで、進路は多岐にわたります。

慶應義塾 看護100年のあゆみ

慶應義塾は、2018（平成30）年、看護教育が始まってから100年という大きな節目を迎えました。
その長きにわたる歴史を振り返り、年表や写真とともにご紹介します。

- 1858（安政5）　江戸築地鉄砲洲に福澤諭吉が蘭学塾を開く。慶應義塾の原点。
- 1917（大正6）　慶應義塾大学医学科を開設。
- 1918（大正7）　医学科付属看護婦養成所を開設し、第一回生の養成を開始。
- 1920（大正9）　医学部を開設し、慶應義塾大学病院を開院。
- 1922（大正11）　医学部付属産婆養成所を開設。
- 1938（昭和13）　医学部付属看護婦養成所と改称。
- 1944（昭和19）　医学部付属看護婦産婆養成所と改称。
- 1945（昭和20）　空襲により医学部・病院施設の6割が焼失。
- 1950（昭和25）　保健婦助産婦看護婦法により、医学部付属厚生女子学院と改称。
- 1954（昭和29）　医学部付属准看護婦学院を設置。
- 1960（昭和35）　看護婦進学コースとして別科課程を設置。
- 1971（昭和46）　大学病院付属高等看護学院（准看護婦の夜間進学コース）を設置。
- 1977（昭和52）　学校教育法、施行規則などの一部改正により、厚生女子学院は専修学校となる（看護専門課程本科、進学科一部、進学科二部）。
- 1978（昭和53）　厚生女子学院創立60周年記念式典を開催。
- 1988（昭和63）　看護短期大学を開設。
- 2001（平成13）　湘南藤沢キャンパス（SFC）に看護医療学部を開設。
- 2005（平成17）　大学院健康マネジメント研究科（修士課程）を開設。
- 2007（平成19）　大学院健康マネジメント研究科（博士課程）を開設。
- 2011（平成23）　医療系三学部（医学部・看護医療学部・薬学部）による合同教育を開始。
- 2018（平成30）　慶應看護100年記念式典を開催。

慶應看護の始まり

慶應義塾における看護教育は、1918（大正7）年に、「慶應義塾大学医学科付属看護婦養成所」が開設されたことに始まります。
54名の第一回生を迎え、看護教育がスタートしました。

慶應義塾大学病院全景（昭和初期）

整形外科処置実習風景（昭和初期）

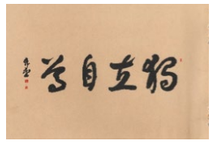
ひなまつり（昭和17年）

「独立自尊」と「実学」を重んじる看護教育を継承

戦争の大きなダメージから立ち直った「看護婦産婆養成所」は、1950（昭和25）年、「厚生女子学院」として新たなスタートを切りました。
看護婦免許は、地方免許から国家免許となりました。

内科診療実習（昭和10年頃）

慶應義塾大学病院外来玄関（昭和10年頃）


福澤諭吉遺墨「独立自尊」

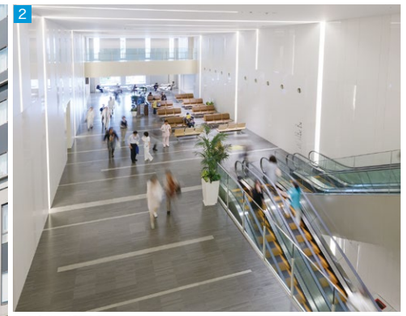
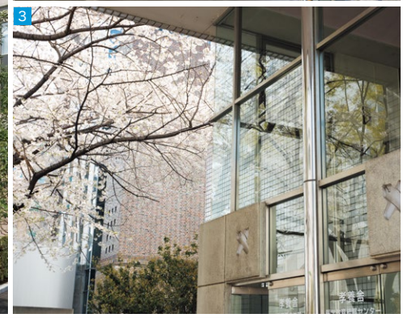
慶應義塾大学病院周辺（昭和30年頃）

21世紀の看護・医療の先導を目指して

21世紀のスタートとともに、
看護医療学部が開設されました。
大きく変動する時代の中で、
看護・医療の先導的な役割を果たす
人材の育成を目指し、
幅広い看護教育を展開しています。

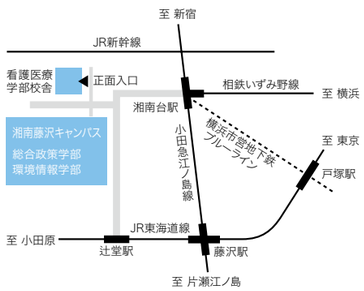
看護医療学部実習風景

看護医療学部校舎

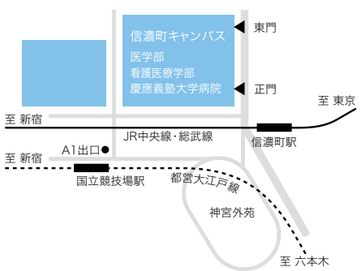
信濃町キャンパス（1 2 慶應義塾大学病院 3 孝養舎）／湘南藤沢キャンパス（4 5 看護医療学部校舎）

Campus & Access



湘南藤沢キャンパス（SFC）
〒252-0883　神奈川県藤沢市遠藤4411
湘南藤沢事務室看護医療学部担当
TEL 0466-49-6200

- 湘南台駅（小田急江ノ島線／相鉄いずみ野線／横浜市営地下鉄ブルーライン）西口よりバス［慶応大学］行き約15分
  横浜～湘南台＝約30～40分
- 辻堂駅（JR東海道線）北口よりバス［慶応大学］行き約25分
  横浜～辻堂＝約25分
- 羽田空港～上大岡～湘南台＝約70～75分



信濃町キャンパス
〒160-8582　東京都新宿区信濃町35
信濃町キャンパス学生課（孝養舎）
TEL 03-5363-3662

- 信濃町駅（JR総武線）徒歩1分
  新宿～信濃町＝約6分
  東京～四ツ谷～信濃町＝約15分
- 国立競技場駅（都営地下鉄大江戸線）徒歩5分
  新宿～国立競技場＝約4分
- 羽田空港～浜松町・大門～国立競技場＝約45～55分

SFCの学びを結ぶ「鴨池急行SoKanKan」

湘南藤沢キャンパス（SFC）における、学部の枠を越えた幅広い学びを支える無料シャトルバス。総合政策学部・環境情報学部ゾーンと看護医療学部ゾーンを結びます。

※本パンフレットに登場する人物の学年、所属、職位などは、特に注記のない限り2025年2月現在のものです。
※一部新型コロナウイルス感染症感染拡大以前に撮影された写真が含まれます。